

東京都水道局境浄水場長 田原功様

2016年3月24日

ちいさな虫や草やいきものたちを支える会(略称:ちむくい)
<http://t-ramsar.jimdo.com/>

《玉川上水敷地内小平市部分の草刈りについての要望書》

自然観察会や、玉川上水についてのシンポジウムの開催などを通じて、小さいいきもの達と私たちの命のつながりについて学ぶ活動をしている「ちいさな虫や草やいきものたちを支える会」は昨年、東京都環境局から小平市内玉川上水流域での調査研究承認を得ました。そこで、玉川上水の鷹の橋から久右衛門橋の区間の植生調査を行い、その調査結果を2015年「玉川上水・小平地域における植生調査」報告書としてまとめました。

その報告書に記載しましたように、春期と秋期に行ったコドラート法に基づく調査では、春期と比べて秋期の草本層の出現種数と植被率が著しく低くなっており、秋期調査の直近に下草刈りが行われたものと考えられました(草本層の出現種数の平均値は、春期が左岸29.3種、右岸21種だったのが、秋期には左岸20.7種、右岸13.7種に減少。また、草本層の植被率は、春期には左岸48.3%、右岸31.1%だったのが、秋期には左岸16.2%、右岸10.9%に減少。植被率の減少程度が出現種数の減少程度よりも大きく、植物の生育生存量の著しい低下を示している。)

以上のように、春期よりも秋期に草本層の植被率と出現種数が少なかったことの主な原因として、草刈りの実施が考えられます。そこで、以下を要望致します。

- ・H.27年度に玉川上水敷地内の小平市部分で行った草刈りの実施時期と範囲をお教えください。
- ・H.28年度に玉川上水敷地内の小平市部分で行う草刈りの予定・計画をお教えください。
- ・今後、玉川上水敷地内の小平市部分で草刈りを行う際には、最低2週間前までには、ちむくいの担当者(小口)にお知らせください。

- ・草刈りを実施する場合は、多くの植物が休眠している12月～2月にしてください。
その場合も、シュンラン、ジャノヒゲ、ヤブランなどの常緑性の草本は刈らないようにしてください。
- ・できれば野川公園内のバッタ広場のように、草刈りを全く行わない部分を設け、鳥や虫が避難できる場所を残してください。

以上、よろしくお願い申し上げます。